

朗V連ニュース

ポシエツト

No.163

第36回

朗

V

連

交流会レポート

発行日：令和 5 年 1 月 6 日

発行：兵庫県朗読ボランティア連絡会

神戸市兵庫区水木通2丁目1番9号

(中山記念会館3F)

Tel (代)070-8350-0695

2022年11月24日(木)、二年続きで好天气に恵まれ、年に一度の交流会が開催されました。今回は昨年を上回る13グループが参加。総勢約120名でにぎやかに、会場を盛り上げていただきました。

朗V連がお世話になっている中山視覚福祉財団の松前様、豊田様、松山様、神戸アイライト協会様をはじめ、今回は中山記念会館で共に活動されているお仲間の各ボランティア団体の方もたくさんご参加くださいました・・・感謝です。



池田代表の開会挨拶

第1部恒例のグループ紹介では、「聞いてないよ～」と仰りながらも、見事な声量で「高砂や～♪」が飛び出すと、会場は一気に和やかな雰囲気になり、それぞれのグループの個性が垣間見え、ほっこりとさせられました。初参加の「音訳Vハーモニー」と「おはなし糸車」の皆さんも緊張のご挨拶。マスクの下から笑顔がこぼれます。むつみ会と花いかだの皆さまによる朗読発表は、普段の練習の成果を存分に生かした聞きごたえのある作品でしたね。第2部は「劇団神戸」の出演で、生声で落語と朗読劇を聞かせていただき、とても貴重な勉強になりました。コロナ禍で、何かと不自由な状況の中で足をお運びくださった会員の皆さまが、「楽しかったね、来てよかったね! (^ ^)! 」と心から感じていただけたなら幸いです。これからも『朗読のチ・カ・ラ』を通して、目の不自由な方や、朗読を楽しみにしてくださっているすべての方々の架け橋であり続けたいものです。ではまた来年度の交流会でお会いしましょう!



第2部 朗読を楽しむ



劇団神戸の小倉代表が、朗V連のために選んでくださった2つの作品。静かに感情を揺さぶられながら「ピエタ」の世界に引き込まれ、「代書」では掛け合い落語の楽しさを堪能! 最後のワークショップも盛り上がりしましたね! (^ ^)!

朗読 & 落語、また聴きたいと思われた方も多いのでは?



マイクなしでも情感たっぷりの表現で会場が包み込まれました。



小倉氏のご指導で、あっという間に表現力アップ!

第1部の締めは、高砂市のむつみ会、神戸市の花いかだ両グループの皆様による朗読発表！

親切なおじさんはタクシーにのって



～むつみ会出演者より～
朗V連の皆様の前で朗読を聞いて頂ける機会を得られた事に感謝し、又、今後の活動の励みにしたいです。(MM)
刺激を受け、表現すること、朗読で伝えることの楽しさを改めて感じました。すべてに感謝です。(KY)

しずれの音



～花いかだ出演者より～ 私は今年花いかだに入会し、初めて交流会に参加致しました。皆様の指導で、いろいろ経験していくうち、新しい世界が開かれた思いです。朗読の世界も多様であると感じております。勉強になりました。ありがとうございました。(FA)



★交流会全体について

- ・久しぶりの参加ですが、やっぱりいいですね。
- ・他グループの朗読も聴けて、朗V連の活動も知って、幹事の方々もよく頑張っておられますね。
- ・心あたたまる、アットホームな会でした。
- ・朗読さんまの秋の一日、楽しかったです。コロナ禍なので、もう少し時間を短くできたら良かったと思います。遠方の方たちには気の毒だった。

★会場について

- ・素晴らしい施設。駅からも近しい満足しています。パトカーもごあいきょう。
- ・舞台がせまい？登場する人数が多いと足元が気になりました。
- ・コロナ禍でも安心して参加できました。新しく、広々としていて、明るくてとても快適な会場でした。

皆様から寄せられたアンケートより

感謝の言葉、幹事へのねぎらいや改善点など、次回に向けてのご提案も多数いただき、熱い思いでメッセージを読ませて頂きました。本当にありがとうございました。



★「劇団神戸」について

- ・さすがです。レベルの高さを感じました。落語も楽しかったです。劇団の方はやはり発音が違いますね。
- ・上質の朗読劇、たんのうしました。朗読指導は来年に又来てやっていただきたいほどです。もちろん朗読も又聞かせて頂きたい！
- ・とても内容が良かったです。最後のワークショップも勉強になり、楽しかったです。

★「その他」ひと言

- ・会のある毎にできるだけ出席させていたでいて、そろそろ体力も衰えてきてどうしようかと思っていましたが、やはり出て来て良かったと思いました。主催者の方々、集まれた人々の温かい雰囲気感動いたしました。感謝です。



去る10月28日(金)、中山記念会館にて「トビアの会50周年記念総会」を開催しました。

秋晴れのもと、東大阪や姫路などからリスナーさんとガイドさん、創立時のメンバーを含むOGに、現役メンバーを加えた総勢39名が広々としたホールに集い、終始和やかにトビアの会の歴史を振り返り、50周年をお祝いしました。後日リスナーさんと点字の手紙を頂き、OGさんからは「これからも皆さんで大切に。私たち現役メンバーにも、50年前、エ図書館がない時代に、積極的に交流会という熱い思いで結束された先輩方のご苦労が伝わってきました。記念総会を無事に終えた達成感を胸に、よりパワーアップした、月刊CD「フレンド」を届けられるよう、また新たな一歩を進んで参りたいと思います。

グループ活動報告
～トビアの会～
50周年記念総会

から「大変楽しい1日でした。有り難う」

「よくぞ続けてきて下さったと感謝の思
続けて下さいね」とお礼状が届きまし

今のようなガイドヘルパー制度やサピ
開き、何とか役に立つ情報を届けたいと

トビアの会 屋葺智子



コロナに負けるな！朗読のチ・カ・ラを合言葉に、次号までお元気で！

